

若葉の光

札幌市立米里中学校

学校便り 第5号

発行日 令和元年6月19日(水)

旅行的行事終了



今年度の旅行的行事が無事に終了しました。

各学年の様子をお知らせします。

「校外学習を終えて」1年1組担任 佐々木泰子

1年生は、去る5月30日に札幌市内を探索する校外学習を行いました。本校では、昨年まで長らく炊事遠足が行われており、今年度からの新しい取り組みでした。

朝8時半からの出発集会を終え、班ごとにいざ出発。北海道神宮頓宮やサッポロビール博物館などを巡るコース、福住開拓記念館や八紘学園農業専門学校などを巡るコース、赤レンガ庁舎、北大総合博物館などを巡るコースを6通りに分けて探索して回りました。各班では、さまざまな収穫があったようです。戦前の昔のことを知ったり、模型などを見てその当時の様子を感じた人が多かったようです。また、班の先頭に立って道案内をしてくれる人がいて、普段見られない友達の姿を心強く感じた人もいたようです。また、校外学習に不安を感じていたが、計画を進めるうちに皆との仲が深まっていき、さらに当日はとても楽しく、全員の仲が深まり嬉しかったという感想も聞きました。

この活動を通してひとりひとりが得たものが結集して、より1年生全体の日常生活が豊かでより良いものとなってもらいたいです。

「宿泊学習を終えて」2年1組担任 古谷慶太

天候が心配された中、1泊2日の宿泊学習に行きまして参りました。例年とは異なり、午前中に富良野演劇工場にお世話になりコミュニケーションワークショップを行いました。定番の「進化じゃんけん」で盛り上がり、活動を通して”伝えること”と”伝わること”について学ぶことが出来ました。また、最後には学年全員で息を合わせてコップを用いた「すいすいすっころばし」を行い、静寂の中、気持ちを1つにし取り組んだその姿は大変素晴らしいものでした。

その後場所を移し、大自然の中昼食を取り、トリックアート美術館では不思議さと迫力満点の作品に心を動かされたようでした。また、ホテルでは、体育係が中心となり学年レク

では大いに盛り上がりました。

2日目は滝川市のB&G海洋センターにてカヌー体験を行いました。難しい説明もしっかりと聞き、明るく前向きに活動を行っていました。

事前の準備から2年生として学年協議会や係生徒が中心となって取り組んでいました。特別な行事だからというわけではなく、日頃の様子がそのまま行事に表れたように感じます。中学校1年間の中で培った「5つのかぎ」を十分に実践した2年生。職場体験や来年の修学旅行に向かう中で、当たり前前々を当たり前前に表現できる学年の良さを深めていきたいと思っております。

「修学旅行を終えて」3年1組担任 山下 美央

6月5日(水)～7日(金)の日程で行われた修学旅行が終わりました。途中、雨に降られた場面もありましたが、大きな事故や体調を崩す生徒もなく、無事に帰ってくることができました。早朝からのお弁当の準備や送迎等、保護者の皆様には、行事へのご理解とご協力に、改めて感謝いたします。

さて、少々眠そうな顔で始まった出発集会でしたが、列車に乗り、交流時間を迎える頃には普段の元気を取り戻し、盛岡到着までの時間を、大いに楽しんでいました。最初の見学地である中尊寺では、あいにくの雨に降られたものの、社会や国語の時間に学習してきた藤原三代の栄華や芭蕉の句に思いを馳せていたことでしょう。また、その後の毛越寺での座禅体験では、先生方を含めた全員で、雨の音が響く中、静寂な時間を体験することができました。

二日目は、盛岡手づくり村での作品制作からのスタートでした。陶器や竹細工等それぞれ希望した作品作りに真剣に取り組んでいました。午後は、米里中学校では恒例の、あきた芸術村での観劇と踊り体験でした。最初は様子を伺っていた生徒もいましたが、インストラクターの巧みなリードのもと、最後にはどのクラスも澁刺とした発表を行い、大いに盛り上がりました。

修学旅行の3日間は、決してうまくいったことばかりではありませんが、共に過ごした時間が、今後さらに強い学年の絆となり、また、日常生活に活かされていくことを願っております。

「PTA給食試食会」

6月5日（水）多目的室にて研修委員主催の給食試食会が行われました。子どもたちが給食でどんなものを食べて、栄養面についてどのようなことが考えられているのか等々、栄養士の先生を交えて、多くの方々が食について研修を深めました。

避難訓練

6月11日（火）に地震を想定した避難訓練が実施されました。避難警報と放送による指示を受け、全校生徒は迅速に行動することができました。避難にかかった時間は4分43秒でした。

最後に乙坂教頭先生から講評がありました。学年が進むにつれて、少し緊張感にかけている部分があったこと、日頃から時間帯や季節を問わず、いつ発生するかわからない地震災害について高い危機意識をもって行動してほしいというお話でした。全校生徒は真剣に聴いていました。



中体連壮行会

6月14日（金）に中体連壮行会が行われました。美術部制作の応援旗がギャラリーに掲げられました。吹奏楽部の演奏が流れる中、科学部の生徒が持つプラカードに先導されて、ユニフォーム姿の部員が堂々と入場しました。中体連に出場する各部の決意表明とパフォーマンスは大変力強いものでした。全校から公募された応援団は、熱い檄文とユーモアあるパフォーマンスを披露しました。全校生徒の温かい応援を受け、部員たちの意欲が大いに高まりました。校長先生からは、「YONESATO POWERを發揮して悔いの残らない試合をしてほしい」とエールが送られました。



※ 米里中学校ホームページでは、生徒たちの様子・各種おたより・月行事予定表等が定期的に更新されています。ぜひ、ご覧ください。